



はな みょう 花のじゅ命は、どのくらいあるの

いのち なが はな みか はな 命が長い花と短い花

命が長い花の代表は、ランの仲間です。70～80日のじゅ命のものが多く、コチョウランでは、4か月も咲いているものも知られています。命が短い花の代表はイネの仲間で、わずか数十分でしぼんでしまいます。このほか、一日でしぼんでしまうアサガオ、数日はもつタンポポ、チューリップ、サクラなど、花のじゅ命もいろいろです。

おな さ いつも、同じようには咲いてはいない

花は、花の咲いている間も成長していますので、咲き方はその間にも、少しずつ変化していきます。毎日、ほとんど変わらないものもありますが、めしべがあとから熟してくるもの、その逆のもの、しだいに実になっていくようすなど、よく観察してみるとおもしろいものです。

はな じき なが しょくぶつ 花の時期の長い植物

1つ1つの花の命は短くても、つぎからつぎに新しい花が咲く植物で、花の時期の長いのは、サルスベリ（百日紅）、アベリアなどで数か月咲いています。（監修・中山 周平）

